第４回 Tokyo2020 トレーニングレガッタ

【テクノ 293 関東選手権】
【テク 293Plus クラス 2019 サーキット第 2 戦】

レース公示

大会期日　2019 年 5 月 25 日（土） 26 日（日）

開 催 地　神奈川県鎌倉市材木座海岸

共同主催　NPO 法人日本ウィンドサーフィン協会/Tokyo2020 トレーニングレガッタ実行委員会
一般社団法人湘南海洋教育スポーツ振興協会

後　　援　鎌倉マリンスポーツ連盟/鎌倉漁業協同組合

協　　力　ビックスポーツジャパン/セブンシーズ/アクアティック

協　　賛　ビックスポーツジャパン/マジックマリン/株式会社アリスト/その他

1　規則

1.1　本大会は 2017-2020 セーリング競技規則（以下 RRS）ウィンドサーフィン競技規則（WCR）、Techno293 クラスルール、Techno293Plus クラスルールに定義された規則を適用する。

1.2　Techno293 Championship Rules/Techno293 PLUS Championship Rules は適用しない。

1.3　帆走指示書と各規則に矛盾がある場合、帆走指示書を優先する。

2　広告

2.1　艇は、主催団体により選択され支給された広告を表示するよう要求されることがある。

3　競技種目

3.1　RS:X クラス（9.5/8.5/U-19）

3.2　Techno293 クラス（A-17/U-17/U-15/A-40）

3.3　Techno293 PLUS クラス（オープン/U-19）

4　参加資格および申込み

4.1　主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為のない選手であること。

4.2　参加する艇は、参加申込書に必要事項を記入し、2019 年 5 月 21 日（火）までに大会実行委員会事務局宛にメールで送付し参加費を振込すること。

【申込み先】　tokyo2020trainingregatta@gmail.com

【振込先】　横浜銀行　鎌倉支店　普通口座６０８９２５７

Tokyo2020 トレーニングレガッタ実行委員会　（＊カタカナ読み注意）

「トウキョウニゼロニゼロトレーニングレガッタジッコウイインカイ」

4.3　レイトエントリーは参加費＋2000 円とする。

4.4　18 歳以下の選手は参加申込書に親権者のサインを必要とする。大会当日に持参するか、PDF をメールで送付ください。

5　参加費

ＲＳ：Ｘクラス…10,000 円

テクノクラス　…10,000 円

※JSAF 強化選手/JUBF ナショナルチームは参加費を一部補助する（レジスト時 2000 円を返金）

6　レース方式

6.1　各クラスフリートレースを行う。

スタート順は当日のスキッパーズミーティングで指示する。

6.2　各クラスの男子と女子は同時にスタートし、同じ種目として得点される。

6.3　各クラスの参加艇数によりレース方式を変更する場合がある。

7　ターゲットタイム/タイムリミット

ターゲットタイム/ 20～25 分

タイムリミット/ トップ艇フィニッシュ後 20 分

8　日程

8.1　レース日程

5 月 25 日	8:30～9:15	大会受付
	9:15～	開会式・スキッパーズミーティング
	9:55	最初のレースの予告信号
5 月 26 日	9:25	最初のレースの予告信号
	16:45～	表彰式・閉会式

8.2　レース数

シリーズは最大 7 レースを予定する。1 日のレース数はレース委員会の裁量に任せられる。

8.3　最終日は、15:00 より後に予告信号を発しない。

9　計測

9.1　各艇はそれぞれのクラスルールに準じた道具を使用することを各自の責任とする。
レース委員会が違反を確認した場合、その艇は失格となる場合がある。

9.2　参加選手はセールナンバーを RRS 付則 G・付則 B9 およびセールナンバーについてのルールと解釈例について〈http://www.jw-a.org/pdf/sail_rule.pdf〉のとおり表記するものとし、これに違反した選手は RRS77 のとおり本大会に参加することができない。大会参加後に表記違反が確認された場合は、本大会の全てのレースを DNC とされる。学連登録選手については数字間の”-“を認める。

10　帆走指示書

レース当日に公式掲示板に掲示される。

11　開催地

添付図 1 におおよそのレースエリアを示す。

12　コース

帆走するコースは、レース当日に公式掲示板にて指示される。

13　得点

13.1 得点方式は WCR 付則 A を適用する。

13.2 大会は 1 レースの完了をもって成立とする。

14　支援艇

14.1 支援艇は陸上本部にて受付をしなければならない。

14.2 帆走指示書に定められた航行範囲の制限を守りレース委員会からレスキューボートとして要請があればこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

14.3 支援艇は、事前にヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

14.4 指示 14.1,14.2 に違反した場合、関連する全ての選手に対しペナルティーが課せられる場合がある。

15　賞

15.1 参加定数に応じて賞を授与する。

15.2 テクノ 293 クラスに参加の男女各上位 50%の選手に、2019 年テクノ 293 全日本選手権への参加資格が与えられる。

15.3 テクノプラスクラスに参加の選手にはサーキットポイントが与えられる。最終戦であるテクノ 293 全日本選手権にて年間ランキング優勝者が決定する。上位者には遠征補助費が与えられる。

16　責任の否認

各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。（規則４参照）主催団体、実行委員会、または大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後に生じた死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

17　安全

規則 27.1、規則 40 を規則 J2.2(12)に基づき、常にライフジャケットを着用することを要求する。

18　保険

各参加艇は有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

19　問い合わせ　　Tokyo2020 トレーニングレガッタ実行委員会 (080-4428-5511)

E-mail: tokyo2020trainingregatta@gmail.com

添付図１【予定されるレースエリア】

＊注意　駐車場は県営駐車場をご利用ください。波のある土日は駐車場が混雑しますのでご注意ください。

＊海渡りで大会に参加する選手は自己責任で十分に注意して移動をお願いします。

＊参考　テクノ 293 クラスルール http://www.techno293.net/